

安全・安心な住環境づくり



都市基盤整備公団

2004.3.3

都市公団の目指すまちづくり(企業理念)

- 美しいまち
- 安全なまち
- 快適なまち

安全なまちとは

- 日常時 バリアフリー
 良好なコミュニティ
 長寿社会対応
 医療連携 等
- 非常時 防災対策
 防犯対応

防災対策として

市街地環境整備、
密集市街地の共同化、
不燃化、街路整備
大規模土地用途変更

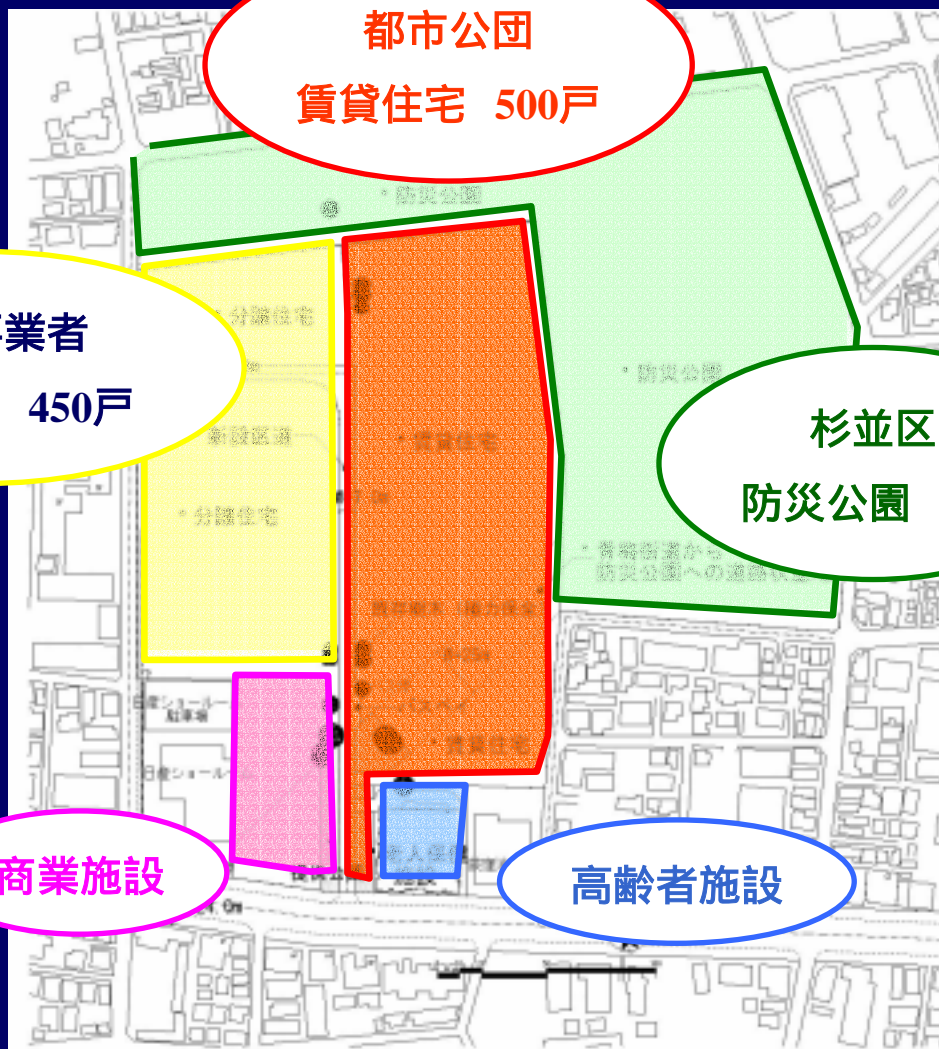


防災対策として

防災公園の整備

(事例) 桃井三丁目地区

- ・公団、行政、民間の共同開発
- ・地域防災の核となる環境整備



防災対策として

災害対応の設備
貯留槽、かまどベンチ、
手押しポンプ

鶴間地区 リラの丘公園
(神奈川県大和市)



防災対策として

災害対応の設備
テント設営に対応した遊具



防災対策として

災害対応の設備

テント設営に対応したパーゴラ



防災対策として

災害対応の設備 かまどベンチ



防災対策として

災害対応の設備

手押しポンプ

運河の水を非常用水として利用

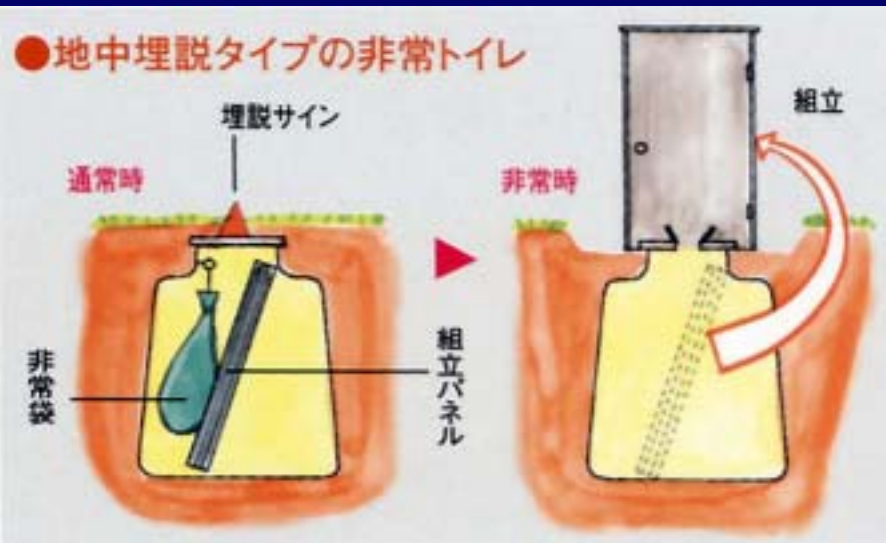


キャナルタウン(神戸市)

防災対策として

災害対応の設備 非常時のトイレ

通常は地下に埋まっている



防犯対応として

犯罪環境の現状

安全神話の衰退

人間関係の希薄化・
地域コミュニティの衰退

高齢化、国際化

犯罪防止機能の低下

集合住宅での犯罪増加

欧米ではスラム化が
社会問題に

防犯環境形成の必要性

防犯環境形成のために

■ 4つの指標

領域性の確保

居住者の帰属意識の向上、

コミュニティ形成の促進を図る

監視性の強化

接近の制御

対象物の強化

防犯環境形成のために

■ 4つの指標

領域性の確保

監視性の強化

周囲からの見通しを確保する

接近の制御

対象物の強化

防犯環境形成のために

■ 4つの指標

領域性の確保

監視性の強化

接近の制御

犯罪企図者の動きを限定し、
接近を妨げる

対象物の強化

防犯環境形成のために

■ 4つの指標

領域性の確保

監視性の強化

接近の制御

対象物の強化

部材や設備などを

破壊されにくいものとする

防犯環境形成のために

■ 4つの指標

領域性の確保

監視性の強化

接近の制御

対象物の強化

■ コミュニティーの熟成

防犯対策は、ひとりひとりの防犯意識の向上と、地域のコミュニケーションが重要。

都市公団の防犯への取り組み

■ 居住環境の設計



都市公団の防犯への取り組み

建物配置設計

屋外設計

建物設計

住戸設計

計画段階

設計段階

維持管理段階

防犯への配慮

街づくり(配置)設計

領域性の確保

住棟によって囲われ、領域性を感じられる空間づくり



街づくり(配置)設計

監視性の強化

プレイロットや公園は人通りの多い生活動線沿いに配置する



街づくり(配置)設計

領域性の確保

街路と住棟の視線が行き交う空間づくり



屋外設計

領域性の確保

開かれた空間でありながら、団地のゲートが自分たちの領域性を生む



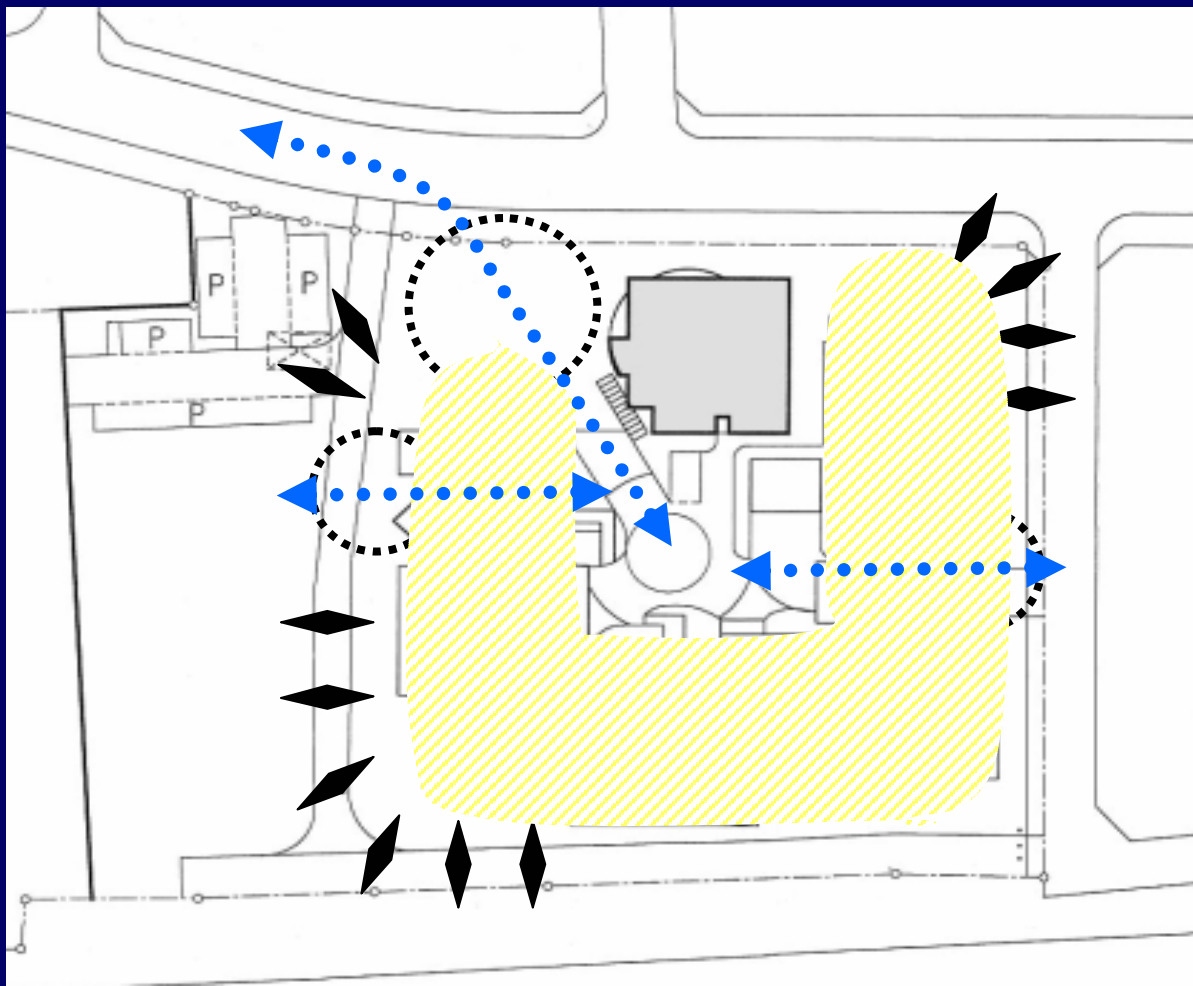
屋外設計

接近の制御

視線は通しながらも、不特定多数の利用を制限した中庭



住棟を一定のまとまり(グルーピング)で領域性をもたす



建物設計

接近の制御

オートロックが設置されたエントランスホール



建物設計

監視性の強化

ガラス張りで見通しのよいエントランスホール



建物設計

監視性の強化

ガラス窓や防犯カメラで死角を排除



住戸設計

領域性の確保

住まい手の個性や暮らしぶりが通りを飾る



住戸設計

領域性の確保

歩行者通路沿いに ルーム(離れ)がある住宅



住戸設計

監視性の強化

1階に配したSOHO住宅



住戸設計

監視性の強化

廊下側に大きなテラスや窓のある住宅



住戸設計

対象物の強化

生活感がにじみ出るデザインされた面格子



コミュニティをはぐくむ

集会所の活用やクラインガルテン(市民農園)によりコミュニティをはぐくむ



おわりに

- 公団では、これらの取り組みに加え、設備による補完を適切に行い、総合的防犯システムの導入に取り組んでいます。
- 防犯性向上の必要性は、今後ますます高まる中で、7月の都市再生機構への移行後も、居住者コミュニティ育成などによる、地域社会全体での安全で安心できるまちづくり・住まいづくりをめざし、調査・研究、設計仕様の向上に一層努めたいと考えます。